Smart Service Supporter SSS-01

スマート・サービス・サポーター SSS-01

取扱説明書

重要

本製品をより効率的にお使いいただくために、取扱説明書の内容についてよくご理解してください。
この取扱説明書は、診断テストや車両故障のおおよその箇所の発見に SSS-01 を使用するためのもので、故障を修理する方法を記載したものではありません。
本製品を使って車両の診断を行う際には、使用者は、サービス（保守整備）マニュアルと最新の保守整備用公示資料も参照していただくようお奨めいたします。
修理仕様に関しては、製造元車両サービスマニュアルまたは他の故障修理の出版物でお確かめ下さい。

注意

SSS-01 を十分に活用していただくためには、この取扱説明書に記載されたそれぞれの車両コンピュータコントロールシステムを熟知し熟練されている必要があります。
人的な傷害を未然に防ぐために、必ずパーキング・ブレーキを確実にかけ、また車輪止めを行い、車両の点検・修理を行ってください。
車庫などの周囲が囲まれている空間でエンジンを作動させたまま点検を行う際には、必ず十分な換気を行ってください。排気ガス中には意識不明状態や死亡に至らせる恐れのある無色無臭で非常に危険な一酸化炭素が含まれているので、排気ガスは絶対に吸い込まないようにしてください。
診断ケーブルを車両に接続するときは、車両のイグニッションスイッチが OFF の位置にあることを必ず確認してください。イグニッションスイッチが ON の位置にあると、SSS-01 の本体やプログラムを破壊する場合があります。
車両の診断コネクタにケーブルがしっかりと接続されていることを確かめてから、本製品をお使いください。
運転者は、運転中に本製品を操作しないでください。
電源電圧は DC10V 以上 32V 以下でお使いください。
ダイレクトプリンターケーブルは、指定のものをお使いください。

禁止事項

ぬれた手で、本製品にふれないでください。
本体およびケーブル等を水に濡らしたり、衝撃を与えないでください。
本体およびケーブル、アダプタ等の金属端子部に直接手を触れないでください。汚れによる接触不良や静電気による破壊等が発生する場合があります。
車種によってサービスデータが有効ではない場合は車両システムの変更による可能性があります。
本製品を分解・改造しないでください。
本体の SD カードスロットやカートリッジコネクタ部に異物を入れないでください。
本製品を直射日光があたる場所や高温になる場所に置いたり、炎天下の車室内に放置しないでください。
SD カードを脱着する際は、必ず車両診断コネクタから診断ケーブルを外した状態でおこなってください。SD カードを連続的に取外したり、挿入するようなことはおやめください。
本製品に別の製品のケーブルを使用しないでください。

アドバイス

本機を使用し、何度診断を試みても診断ができない場合は、診断コネクタの接触不良および断線等が考えられますのでご確認ください。また、サポートされていない車両の可能性もあります。
車両側の故障診断機能の対応によってはデータ表示の内容が正しくない場合があります。

目次

目次 3

1.ご使用の前に 4

1-1 製品の構成 4
1-2 各部の名称 5
1-3 ユーザー登録 6
1-4 ユーザー登録の変更 12
1-5 取扱説明書のダウンロード/閲覧 13

2.基本的な操作 14

2-1 操作パネルの説明 14
2-2 診断の準備 14
2-3 診断するメーカーの選択 16
2-4 作業内容の選択 17
2-5 故障コードの読取り方法 18
2-6 故障コードの消去方法 23
2-7 データモニタの表示方法 26
2-8 印刷方法 27
2-9 印刷オプション（会社名等の印刷） 29
2-10 保存について 30
2-11 エンジンライブデータの表示方法 32
2-12 作業サポート 33

3.初期設定 34

3-1 コントラストの調整方法 34
3-2 操作音量の調整方法 35
3-3 動作モードの設定 36
3-4 時計の調整方法 37
3-5 本体 ID の確認方法 38

4.診断ソフトのバージョンアップ方法 39

4-1「SSS-01 アップデートプログラム」の起動 39
4-2 アップデート方法 39
4-3 アップデート案内 41

5.トラブルシューティング 42

5-1 SD カード 42

6.製品仕様 48

7.保障 48

7-1 保障期間 48
7-2 保障の延長 48

8.お問い合わせ先 48

1.ご使用の前に

1-1 製品の構成

標準構成品	
本体	1
SD カード	1
SD カードリーダー	1
Wi-Fi アダプター	
OBD II タイプ B ケーブル	1
シガライターケーブル（※1）	1
パッキングリスト・クイックスタートガイド	1

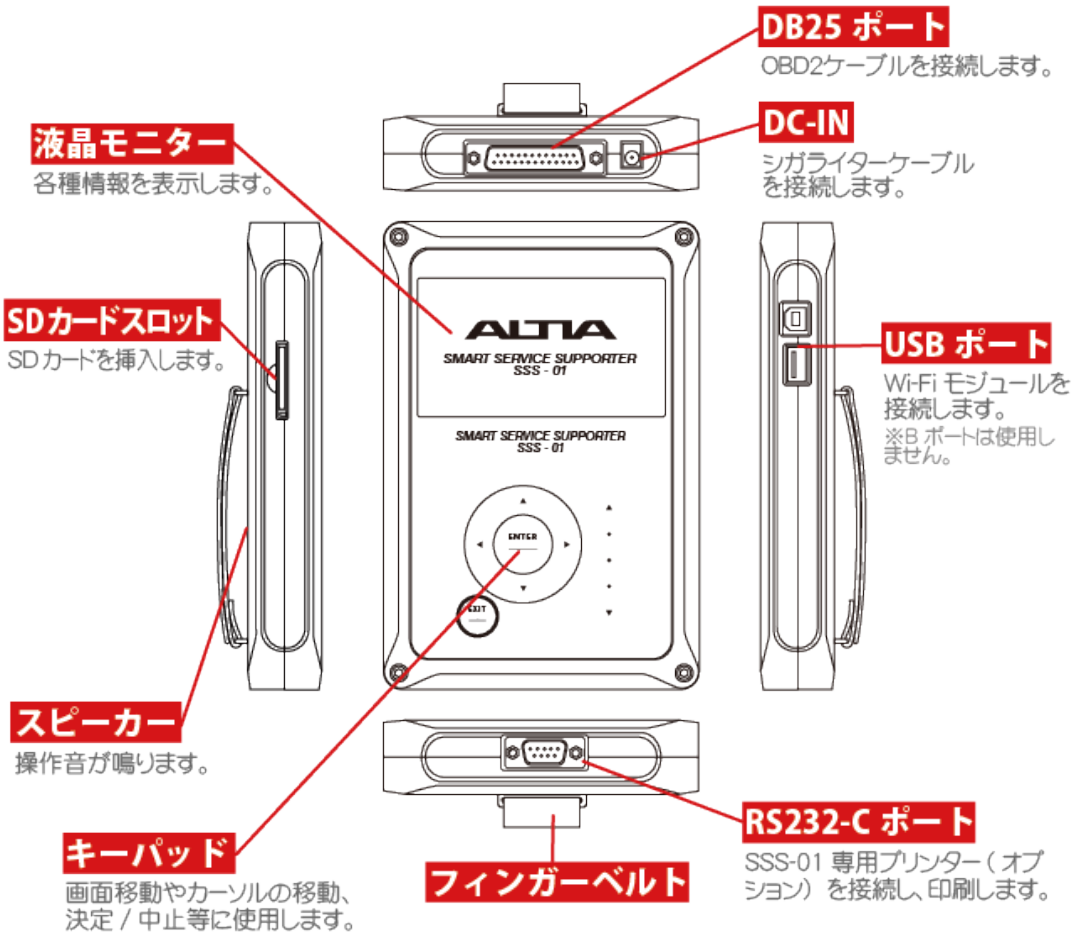
オプションプリンター構成品	
プリンター本体	1
バッテリー	1
ロール紙	1
シリアルケーブル	1
取扱説明書	1
保証書	1

（※１）診断コネクタから SSS-01 に電源が供給されない車両では「シガライターケーブル」を本体へ接続し車両から電源を供給してください。

本体仕様	
本体寸法	125.5(W) x 181.6(H) x 33(D) mm
本体重量	380g
電源電圧	7-35VDC
仕様温湿度範囲	0±50℃（20-85%）
保存温湿度範囲	-20±60℃（20-85%）
CPU	ARM Cortex M3 x2(Main 120Mhz, Sub 72Mhz)
ROM（OS）	512KB
ROM（AP）	2GB(SD カード)
RAM	64MB
外部デバイス	SD カードスロット
PC 用 I/F	USB2.0 x2 (Host / Device）、RS232C シリアルポート
標準 I/F	CAN(ISO-11898, ISO-11519, SAE-J2411), K-Line / L-Line(ISO-9141, ISO-9141-CARB, KWP2000, SAE-J1850), Generic(Pull-up/Pull-down UARTx2） DDL, MMC
LCD	4.3 インチ WQVGA(480 RGBx272 Pixels)TFT カラー液晶
OS	FreeRTOS / μ Clinuz(Dual boot)
操作キー	静電容量スイッチ

対応車種	
日本車	国産車８メーカー １６ピン台形コネクタ採用車（平成 12 年前後以降の車両が目安）
米国車	ＯＢＤⅡ規格車（1996 年以降）
欧州車	Ｅ-ＯＢＤ規格車
米国車・欧州車の診断対象はＰコード（パワートレイン）のみ	

1-2 各部の名称


DB25 ポート
OBD2ケーブルを接続します。
DC-IN
シガライターケーブル
を接続します。
液晶モニター
各種情報を表示します。
SDカードスロット
SD カードを挿入します。
USB ポート
Wi-Fi モジュールを
接続します。
※B ポートは使用し
ません。
ALTIA
SMART SERVICE SUPPORTER
SSS - 01
SMART SERVICE SUPPORTER
SSS - 01
ENTER
EXIT
スピーカー
操作音が鳴ります。
キーパッド
画面移動やカーソルの移動、
決定 / 中止等に使用します。
フィンガーベルト
RS232-C ポート
SSS-01 専用プリンター（オプ
ション）を接続し、印刷します。

1-3 ユーザー登録

SSS-01 にはご購入時に診断ソフトがインストールされていません。ご購入時に一度はこの作業を行って頂く必要があります。このアップデートにはユーザー登録が必要ですので、必ずユーザー登録を行ってください。

ユーザー登録方法

1

ユーザー登録には「SSS-01 ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ」というプログラムを使用して行います。このプログラムを実行するにあたり、以下の内容が必要になりますので、予めご用意いただいてからおこなってください。

1	パソコン（Windows XP/Vista/7 がインストールされているもの）
2	インターネット接続
3	メールアドレス
4	付属 SD カード
5	付属 SD カードリーダ

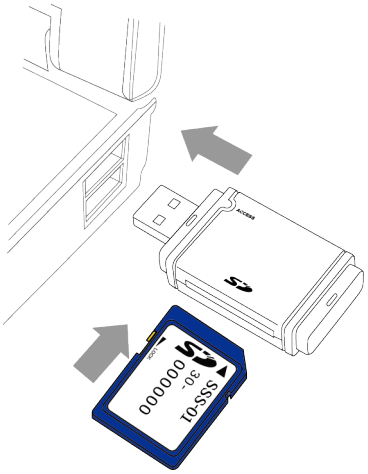
ユーザー登録する時に、インターネットを使用しますが、セキュリティーソフトまたは、OS によって接続を遮断される場合がありますので、その場合は、セキュリティーソフトの設定や OS の設定を変更して頂く必要があります。

SD カードをパソコンに接続

1

SD カードを SSS-01 から抜き取り、付属のカードリーダーでパソコンに接続します。
※ご購入時期によりカードリーダーが異なる場合があります。

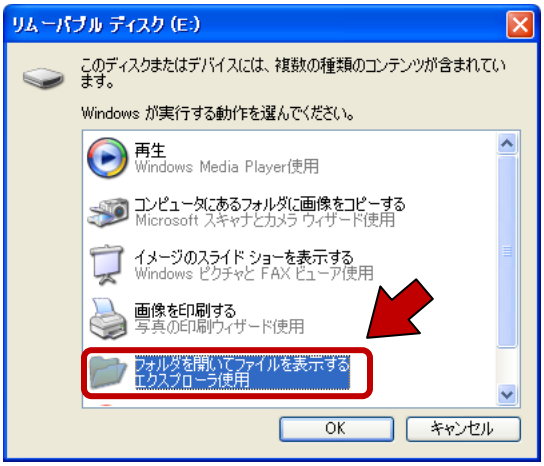
パソコンに SD カードスロットが装備されているパソコンの場合は付属のカードリーダーを使用する必要はありません。



「SSS-01 ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ」プログラムの実行-Windows XP の場合-

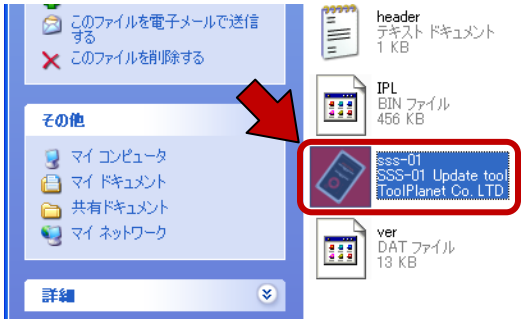
1

自動再生の設定が"ON"の状態の場合、ウィンドウが表示され、実行する動作の欄に「フォルダを開いてファイルを表示する」が表示されますので、クリックして[OK]ボタンをクリックします。



2

ウィンドウが表示され、SD カードの内容が表示されてから、「SSS-01」をダブルクリックして起動します。



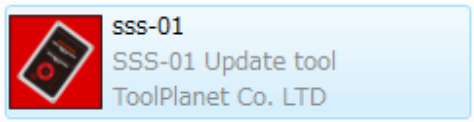
「SSS-01 ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ」プログラムの実行-Windows Vista の場合-

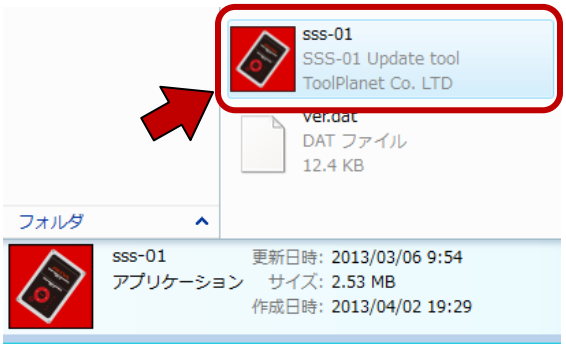
1

自動再生の設定が"ON"の状態の場合、ウィンドウが表示され、実行する動作の欄に「フォルダを開いてファイルを表示」が表示されますので、クリックして[OK]ボタンをクリックします。

2

ウィンドウが表示され、SD カードの内容が表示されてから、「SSS-01」をダブルクリックして起動します。

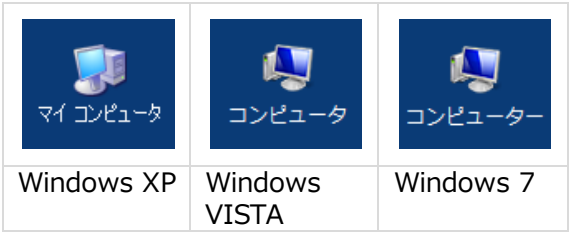




自動再生が出来ない場合

1

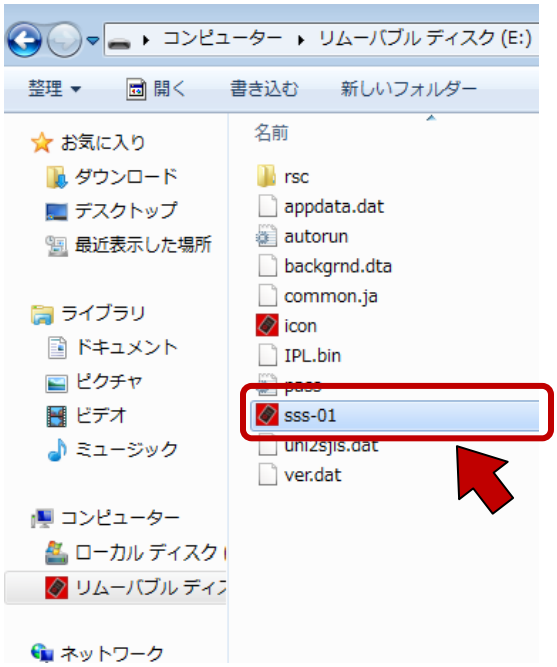
パソコンの設定で自動再生が機能していない場合は手動でパソコンのドライブを開いて「SSS-01.exe」を実行してください。



Windows XP	Windows VISTA	Windows 7

2

パソコンのドライブ（C:等）とならんで「リムーバブルディスク」が表示されます。この「リムーバブルディスク」の中を表示させると、「SSS-01」という名前のアプリケーションがあります。このアプリケーションを実行することで、「SSS-01 ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ」が起動します。

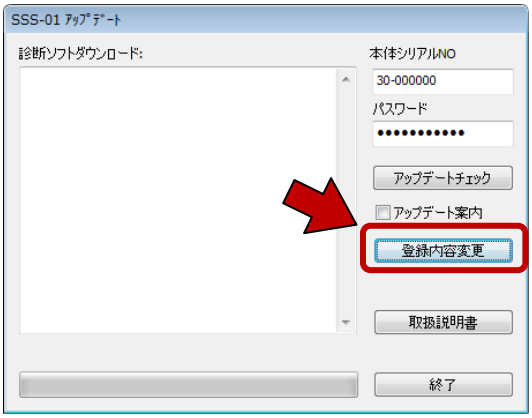


「SSS-01 ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ」が起動します。

1

この時点で「本体シリアル NO」と「パスワード」が入力されていますが一度も登録がされていないとアップデートはできません。この状態で、[登録内容変更]ボタンをクリックします。

※[登録内容変更]ボタンを１クリックしても「ユーザー登録」画面が表示しない場合は、[アップデートチェック]ボタンをクリックしてください。



2

ユーザー登録画面が表示されます。初期段階では何も入力していない状態で表示されますので、お名前、会社名等を入力して[送信]ボタンをクリックします。

※メールアドレスを間違えると認証確認メールがお客様の元に届きませんので、間違えないようにしてください。

今後の更新時にユーザー登録を確認し処理を行いますので、必ず全ての項目に入力をお願いします。

認証確認メールをチェックします。

1

メールソフトを起動してメールをチェックしてください。

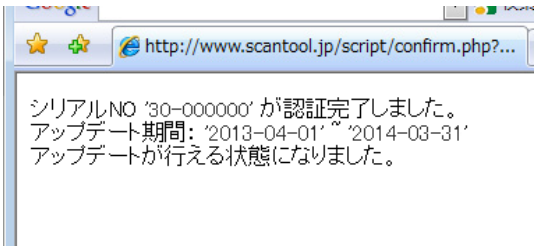
登録されたメールアドレスへ「認証確認」のメールが届いていると思います。このメールを開いて、下線の引いてある場所をクリックします。

※混雑状況により、メールの配信に時間がかかる場合があります。

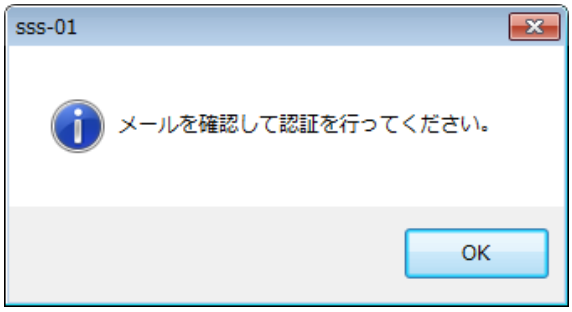
2

クリックすると標準で使用しているブラウザが起動して、認証確認のメッセージが表示されます。

これで認証作業が終了し、アップデートが可能になりました。



この認証作業を行わずに「アップデートチェック」を行うと、以下のメッセージが表示されます。メールを確認にして認証作業を行って下さい。

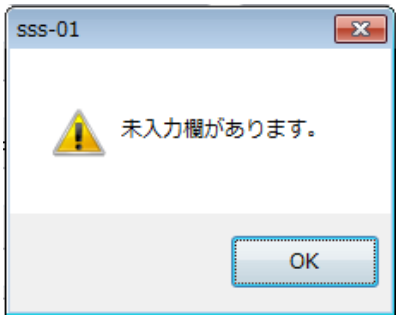


1-4 ユーザー登録の変更

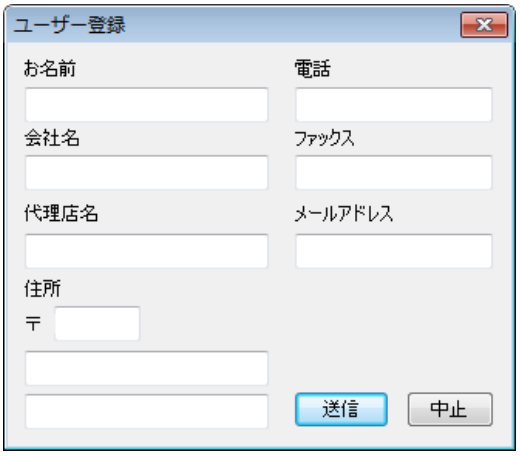
ユーザー登録は使用者（会社）の変更やメールアドレスの変更がある場合におこなってください。変更する場合は、[登録内容変更]ボタンをクリックし内容を変更して認証作業を行ってください。
※[登録内容変更]ボタンをクリックしてもユーザー登録画面が表示されない場合は[アップデートチェック]をクリックしてください。

今後の更新時にユーザー登録を確認し処理を行いますので、必ず全ての項目に入力をお願いします。

この取扱説明書の最終ページに Memo 欄があります。今後の年間更新時などに必要な情報ですので、登録した内容を書き留めておいて下さい。



※未記入欄がある場合、送信ができず、上のようなメッセージが表示されます。

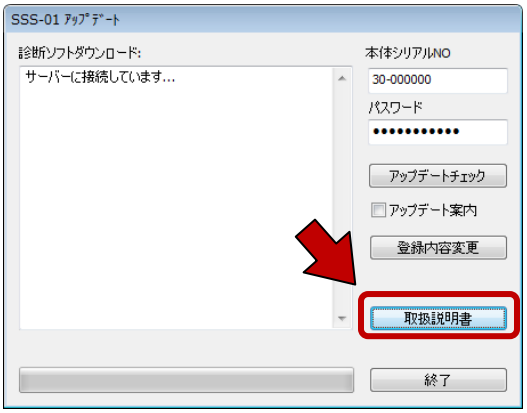


1-5 取扱説明書のダウンロード/閲覧

1

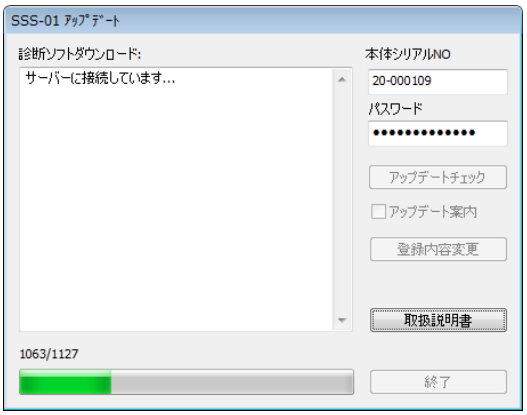
取扱説明書は、ダウンロード形式でご覧いただけます。
取扱説明書は、PDF ファイルとなっています。ご覧になるには、Adobe(R)Reader(R)が必要です。

SSS-01 アップデート画面で[取扱説明書]をクリックします。



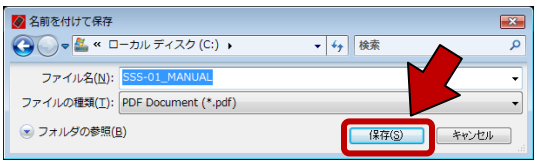
2

ダウンロードが開始されます。



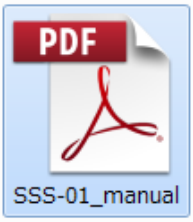
3

ダウンロードが完了すると保存場所を聞いてきますので、任意の場所へ保存してください。



4

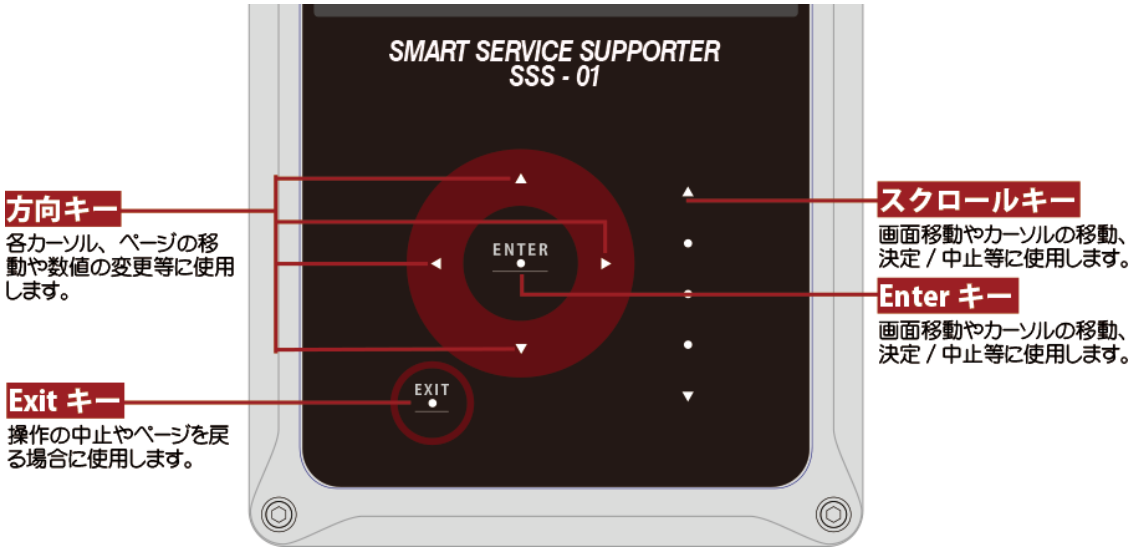
保存した場所を確認して取扱説明書をご覧いただけます。



2.基本的な操作

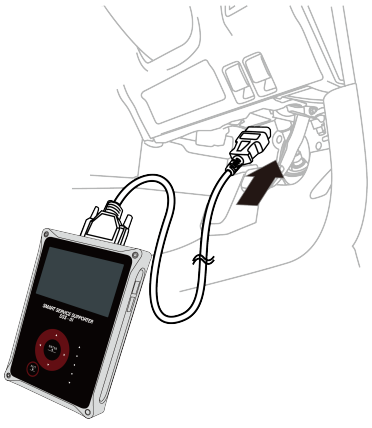
※診断メニューにはトヨタを例に説明しています。
※診断はイグニッション・オンの状態で行って下さい。

2-1 操作パネルの説明



2-2 診断の準備

SSS-01 と診断ケーブルを接続し、車両の診断コネクタに接続します。
※診断コネクタの位置は車両により、異なります。

車輌との接続		
1	接続が完了すると、SSS-01 の電源が入り、初期画面が表示されます。 イグニッションキーを ON にします。 (一部、診断コネクタから SSS-01 に電源が供給されない車両の場合は、付属のシガライターケーブルを使用して電源を供給してください)	

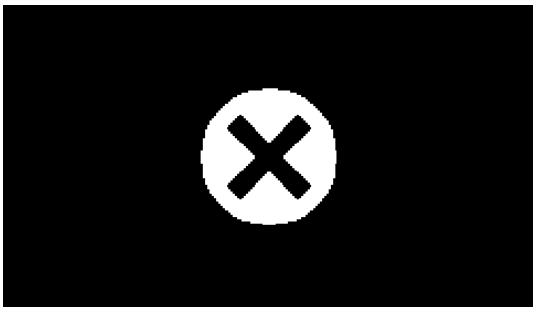
2	SSS-01 本体に電源が入ると、本体の SD カードを読み込みます。	
3	SSS-01 のロゴが表示され、SD カードが認識されました。 この後、メインメニューが表示されます。	
4	SSS-01 メニューが表示されます。	

SSS-01 メニューが表示されない

1

電源が入り、"X マーク"と"読み込みマーク”が交互に表示される場合は SD カードの原因が考えられます。以下のことを確認してください。

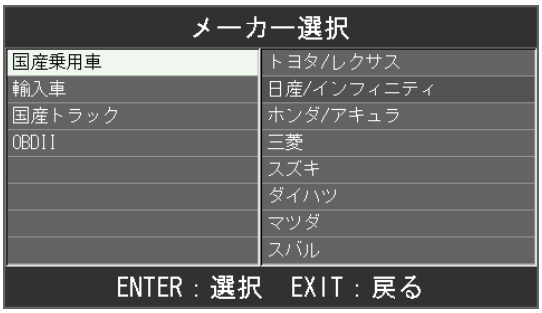
・SD カードが本体に挿入されているか
・SD カードのシリアル番号と本体のシリアル番号が一致しているか
・SD カード内のファイルが正常な状態か



2-3 診断するメーカーの選択

SSS-01 メニューの「診断」を選択して[Enter]キーをタッチします。

メーカー選択画面が表示されますので、選択して[Enter]キーをタッチします。



2-4 作業内容の選択

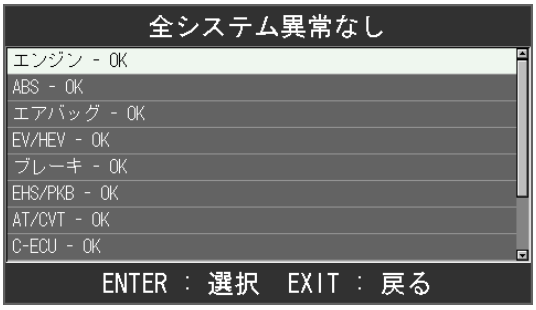
接続した車両に対して行う作業を選択し、[Enter]キーをタッチします。（メーカーにより、メニューは異なります。ここでは「トヨタ診断ソフト」を選択しています。	

各メニューの説明		
1	診断 車輌の故障診断を行います。 メーター内インジケータの点燈や故障が考えられる場合に選択します。 「2-5 故障コードの読取り方法」と「2-6 故障コードの消去方法」を参照してください。	
2	カスタマイズ 車輌の設定を変更する場合に使用します。 ※車輌により設定できる項目は違います。	
3	作業サポート 初期化や学習を行います。	
4	アクティブテスト アクチュエータ等を強制的に作動・停止させ、動作確認を行います。	

2-5 故障コードの読取り方法

個別自己診断/全自己診断共通

車両に故障コードが入力されていない場合には、「異常なし」と表示されます。



個別自己診断

1

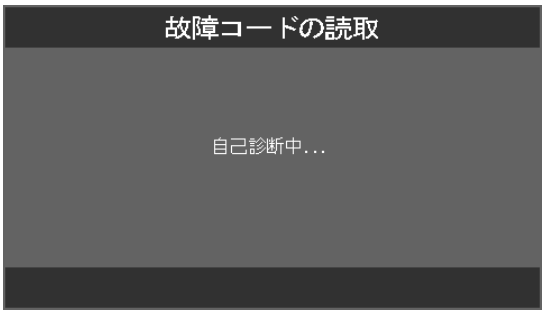
個別に故障コードを読み取る場合はシステム名を反転させ、「Enter」キーをタッチします。

2

「故障コードの読取」を選択して、「Enter」キーをタッチします。

3

システムの自己診断が始まります。



4

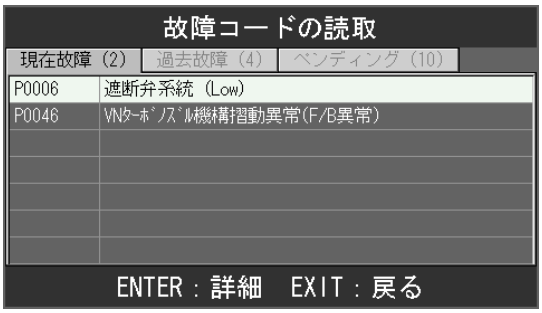
選択したシステムの故障コードを読取り、一覧を表示します。

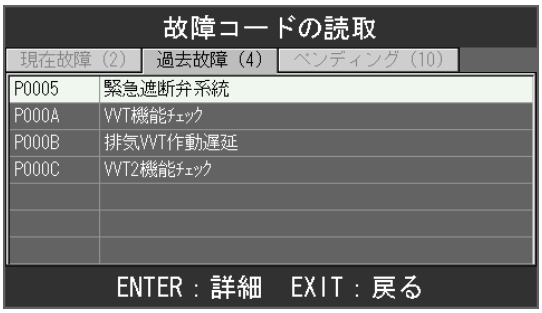
ここで左右キーで[現在故障]と[過去故障]と[ペンディング]で各故障コードが表示されます。

例：
・現在故障　(2)
現在故障に２つの故障コードが入力されています。

・過去故障（4）
過去故障に４つの故障コードが入力されています。

・ペンディング（10）
ペンディングに 10 の故障コードが入力されています。





5	[Enter]キーをタッチすると故障コードの詳細が表示されます。 ここで保存する場合は [データ保存] にカーソルを合わせて[Enter]キーをタッチします。また、本体にダイレクトプリンターを接続している場合は、[印刷] を選択して [Enter] キーをタッチすると、ダイレクトプリンターから印刷されます。	

全自己診断

1

車両の全システムの自己診断を行う場合は、[全自己診断]を選択して[Enter]キーをタッチします。

2

車両に搭載されているシステムを一つずつ読取っていきます。

3

故障コードの有無を診断し表示します。
どのシステムに異常が発生しているのかを「診断結果」の項目から表示させます。

4

全システムを確認して、各システムの故障コードを診断し、システムごとに故障コードの数を表示します。

例：
・エンジン - 2 DTC
　故障コード 2 つ入力されています。

・ABS - OK
　故障コードはありません

5

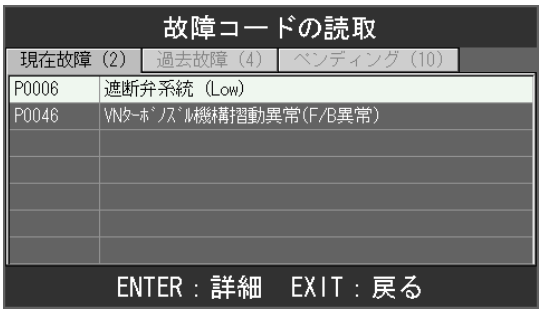
[ENTER]キーをタッチすると、選択したシステムの故障コードを読取り、一覧を表示します。

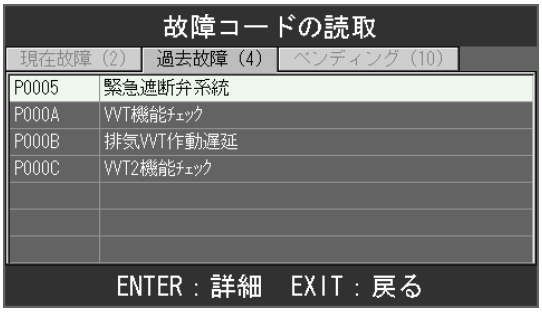
ここで左右キーで[現在故障]と[過去故障]と[ペンディング]で各故障コードが表示されます。

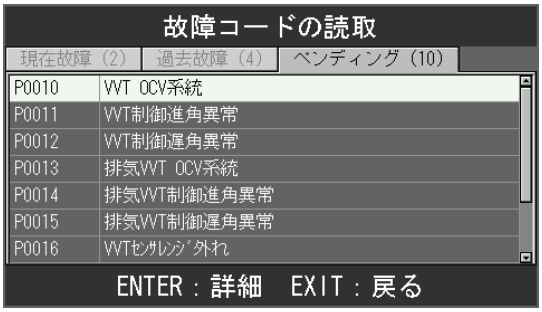
例：
・現在故障　（2）
　現在故障に２つの故障コードが入力されています。

・過去故障（4）
　過去故障に４つの故障コードが入力されています。

・ペンディング（10）
　ペンディングに 10 の故障コードが入力されています。







6

カーソルを移動して[Enter]キーをタッチすると故障コードの詳細が表示されます。

2-6 故障コードの消去方法

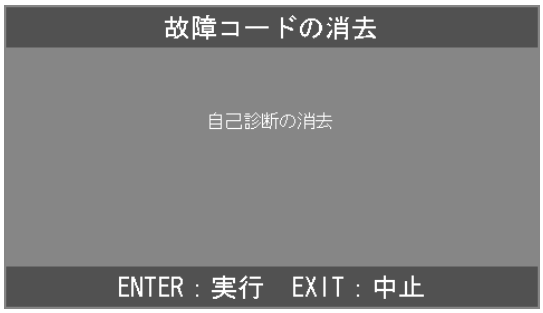
個別の故障コード消去方法

1

個別の故障コードで、[故障コードの消去]を選択して[Enter]キーをタッチします。

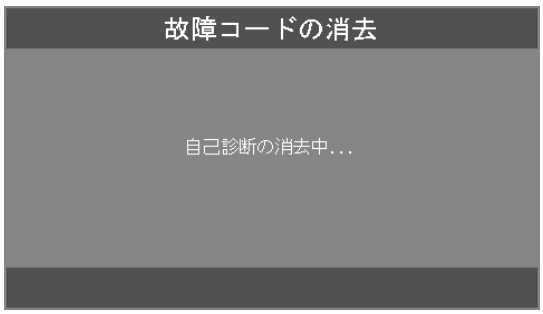
2

「自己診断の消去」画面が表示されますので、実行する場合は[Enter]、中止の場合は、[Exit]をタッチします。



3

自己診断の消去が始まります。

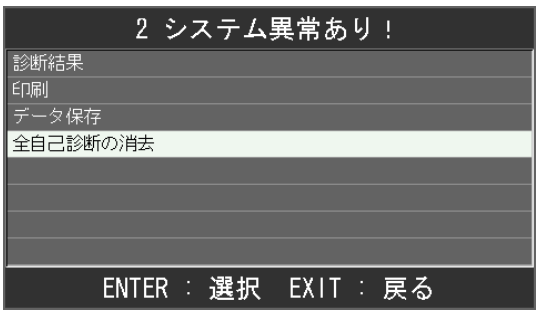
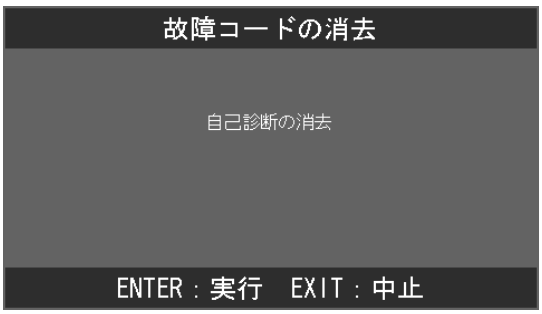


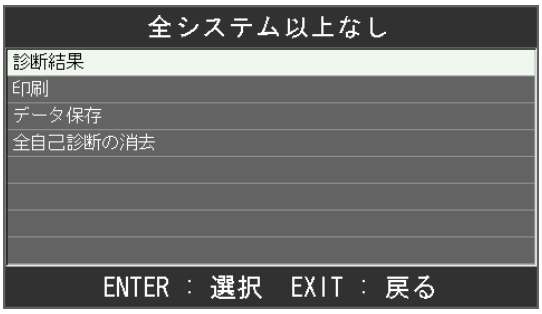
4

消去が完了すると、「消去完了」の画面が表示されます。

[Exit]をタッチして終了します。

5	システムの作業メニューまでもどります。	

全自己診断の故障コード消去		
1	全自己診断の消去は[全自己診断の消去]を選択して[Enter]キーをタッチします。	
2	「全自己診断の消去」画面が表示されますので、実行する場合は、[Enter] 、中止の場合は[Exit]をタッチします。	
3	「全自己診断の消去」は故障コードをシステムごとに消去していきます。	

5	消去が完了すると、画面が戻ります。	

2-7 データモニタの表示方法

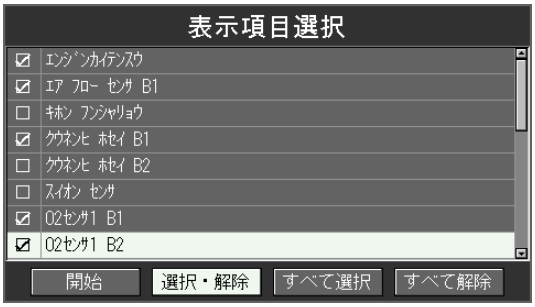
個別の故障コード消去方法

1

個別の故障コードで、[故障コードの消去]を選択して[Enter]キーをタッチします。

2

「表示項目選択」画面が表示されますので、表示させたい項目にカーソルを合わせて、[Enter]キーをタッチします。選択したい項目がいくつかある場合は続けて[Enter] キーをタッチしてください。選択が完了したら[開始]ボタンにカーソルを合わせて[Enter] キーをタッチしてください。



3

「表示項目選択」画面で選択した項目が表示されます。

ここでは[データ保存]と[印刷]が使用できます。

2-8 印刷方法

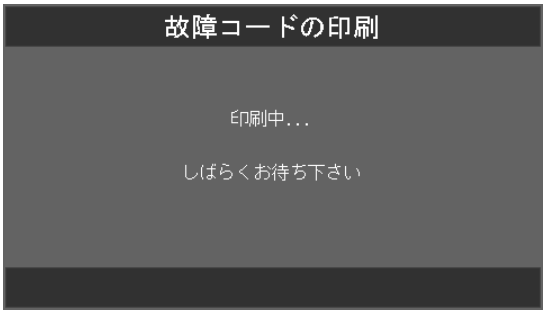
個別自己診断

1

故障コードの内容が表示された時に、[印刷]を選択して[Enter]キーをタッチすると印刷が開始されます。

2

印刷が開始されると、「印刷中　しばらくお待ち下さい」の画面が表示されます。



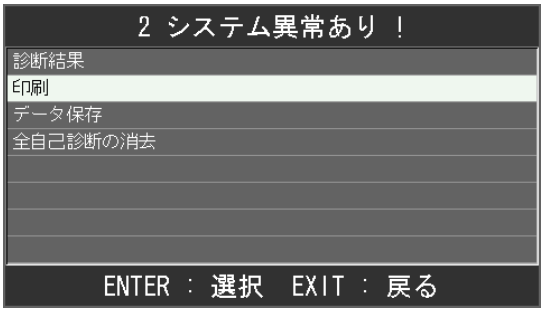
3

印刷が終了すると「故障コード」の画面まで戻ります。

全自己診断の印刷

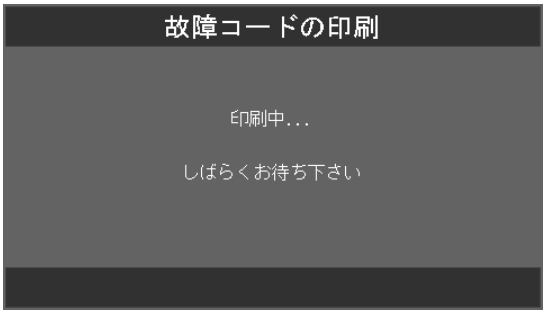
1

車両の全システムと通信を行った後、[印刷]を選択して[Enter]キーをタッチします。



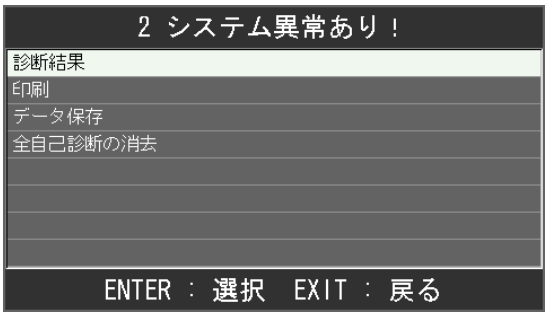
2

印刷が開始されると、「印刷中　しばらくお待ち下さい」の画面が表示されます。



3

印刷が終了すると前の画面まで戻ります。



2-9 印刷オプション（会社名等の印刷）

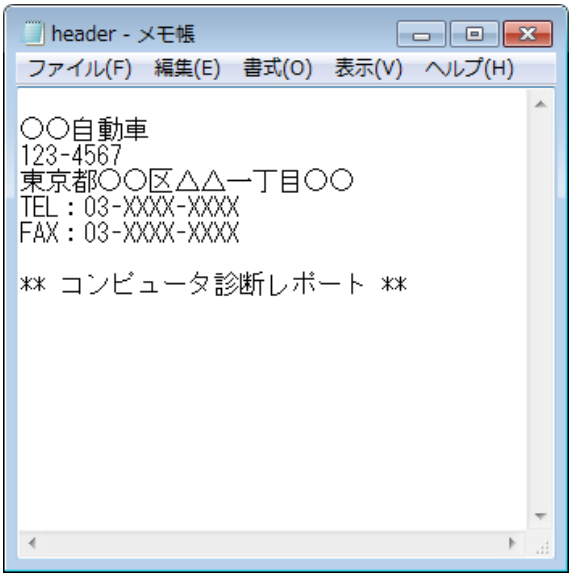
オプションのダイレクトプリンターを使用して、故障コードやデータを印刷する場合、会社名、住所、電話番号などを一緒に印刷する事ができます。

会社情報の入力

1

2

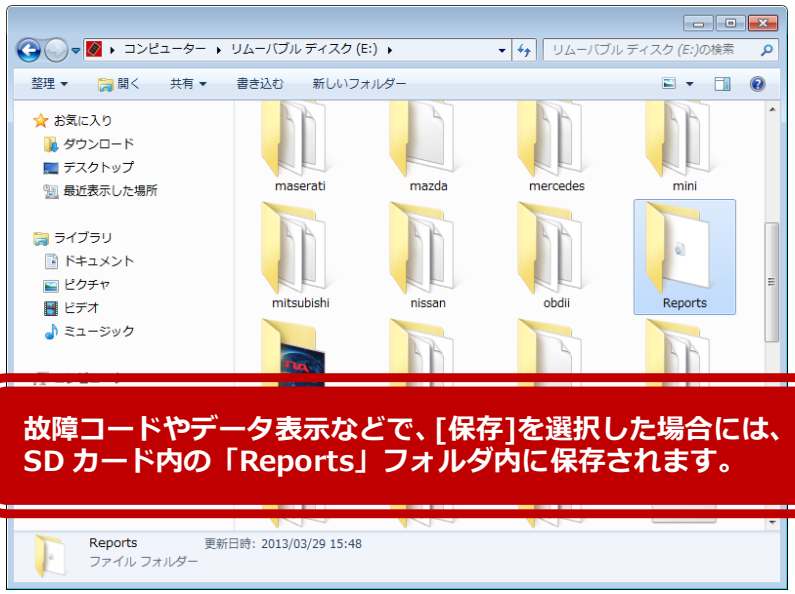
「Header.txt」の内容を右の画像を参考に変更してください。変更した内容が、印刷されます。



2-10 保存について

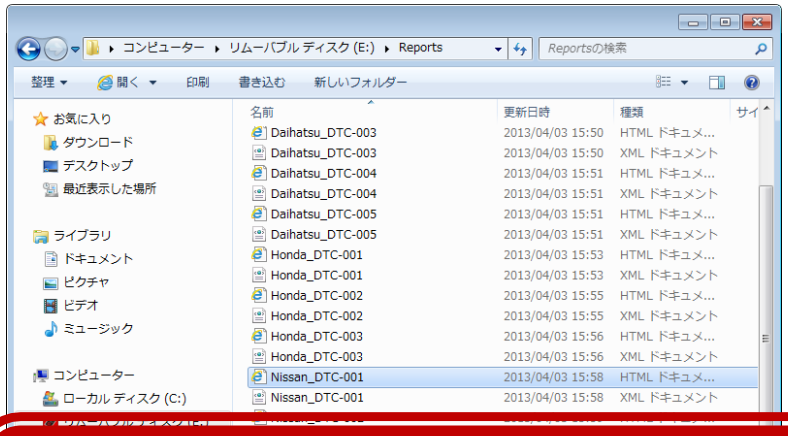
保存先

1



故障コードやデータ表示などで、[保存]を選択した場合には、SD カード内の「Reports」フォルダ内に保存されます。

2



保存されたファイルは html ファイルになっていますので、ご使用のブラウザ（ホームページをご覧になる時に使用するプログラム）で表示されます。
※保存されるファイルは診断中に[保存]を押した回数分保存されます。

2. 基本的な操作

E:¥Reports¥Nissan_DTC-001.html
E:¥Reports¥Nissan_DTC...
SSS-01 故障診断ﾚﾎﾟｰﾄ
メーカー: 日産
システム
状態
ｴﾝｼﾞﾝ
1 / 1 : 13
水温ｾﾝｻ

2-11 エンジンライブデータの表示方法

エンジンのライブデータは「OBD-II ソフト」で表示することができます。

1

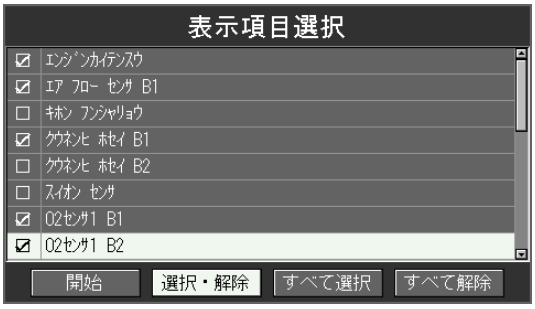
「SSS-01 メニュー」画面で[診断]を選択して[Enter]キーをタッチします。

2

「メーカー選択」画面で「グローバル OBD-II 診断ソフト」を選択します。

3

「表示項目選択」画面が表示されますので、表示させたい項目にカーソルを合わせて、[Enter]キーをタッチします。選択したい項目がいくつかある場合は続けて[Enter] キーをタッチしてください。選択が完了したら[開始]ボタンにカーソルを合わせて[Enter] キーをタッチしてください。



4

「表示項目選択」画面で選択した項目が表示されます。

ここでは[データ保存]と[印刷]が使用できます。

2-12 作業サポート

車両に「作業サポート」がある場合にはサポートの実行や設定・変更等が可能です。

1

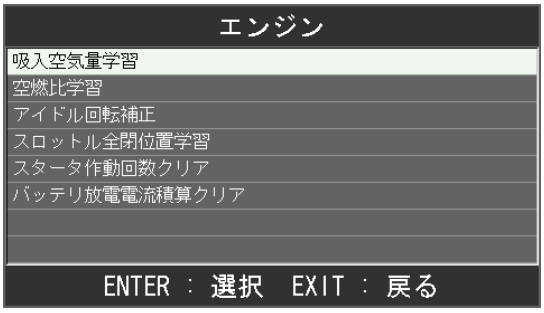
メーカー診断ソフトから「作業サポート」を選択して [Enter] キーをタッチします。

2

接続している車輌の作業サポート対応システムが表示されます。
作業サポートを実施するシステムを選択して [Enter] キーをタッチします。

3

選択したシステムのサポート項目が表示されますので、選択して [Enter] キーをタッチします。



3.初期設定

[設定]メニューでは、本体の各種設定が変更できます。

3-1 コントラストの調整方法

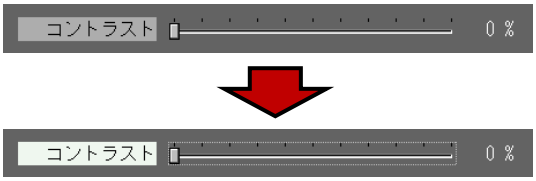
診断するときに画面が暗かったり、明るかったりする場合には、液晶のコントラスト調整を行って下さい。

1

スタート画面で[設定]を選択して[Enter]キーをタッチします。

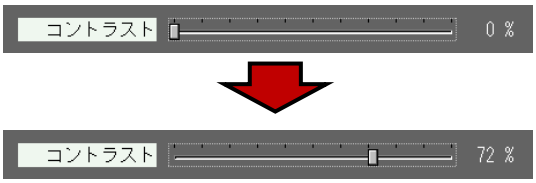
2

カーソルを「コントラスト」に合せ[Enter] キーをタッチします。カーソルが明るくなると調整が可能になります。



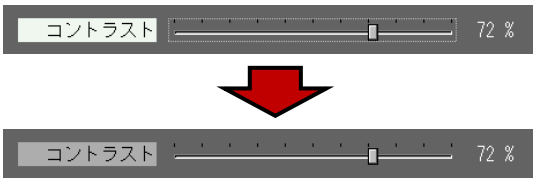
3

その後［左右キー］または［スクロールキー］で変更します。変更か完了しましたら、[Enter] キーをタッチして確定します。



4

［左右キー］または［スクロールキー］で変更します。変更が完了しましたら、[Enter] キーをタッチして確定します。確定するとカーソルが暗くなります。



3-2 操作音量の調整方法

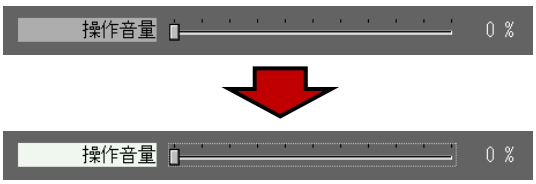
操作音量が大きかったり、小さい場合に変更します。

1

スタート画面で[設定]を選択して[Enter]キーをタッチします。

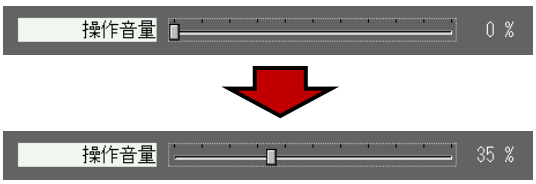
2

カーソルを「操作音量」に合せ [Enter] キーをタッチします。カーソルが明るくなり調整が可能になります。



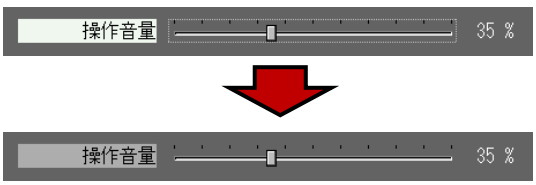
3

その後 [左右キー] または [スクロールキー] で変更します。



4

変更が完了しましたら、[Enter] キーをタッチして確定します。確定するとカーソルが暗くなります



3-3 動作モードの設定

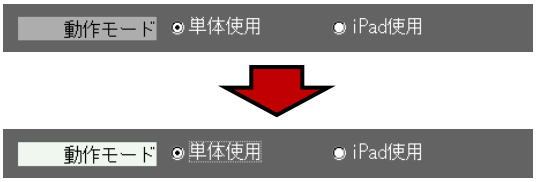
SSS-01 の動作モード（「単体使用」「iPad 使用」）の変更方法です。

1

スタート画面で[設定]を選択して[Enter]キーをタッチします。

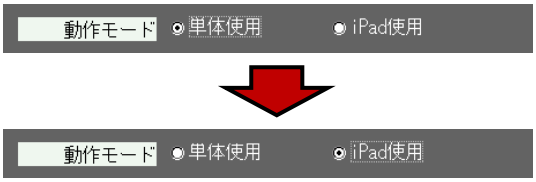
2

グレーのカーソルを「時計」に合せ[Enter] キーをタッチします。カーソルが明るくなると設定が変更可能になります。



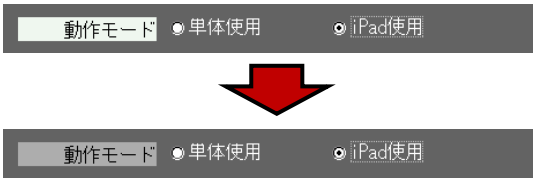
3

変更したい日付に黒いカーソルを移動して、左右キーで変更ができます。



4

変更が完了しましたら、[Enter] キーをタッチして確定します。確定するとカーソルが暗くなります。



3-4 時計の調整方法

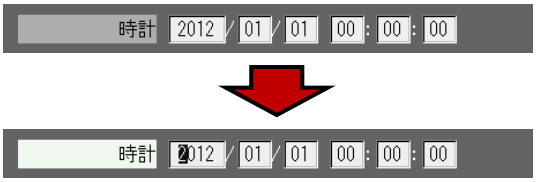
時計の設定を行います。

1

スタート画面で[設定]を選択して[Enter]キーをタッチします。

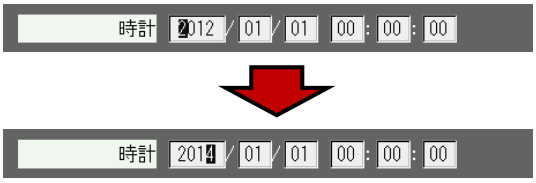
2

グレーのカーソルを「時計」に合せ[Enter] キーをタッチします。カーソルが明るくなると調整が可能になります。



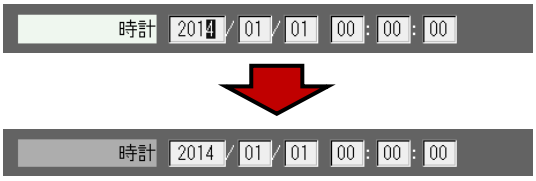
3

変更したい日付に黒いカーソルを移動して、上下キーで変更ができます。



4

変更が完了しましたら、[Enter] キーをタッチして確定します。確定するとカーソルが暗くなります。



3-5 本体IDの確認方法

SSS-01 は SSS-01 本体に入力してあるシリアル番号を表示することができます。
シリアル番号が必要な場合は、次の方法で確認ができます。

1

スタート画面で[本体 ID]を選択して[ENTER] キーをタッチします。

2

「本体 ID」画面が表示され、以下の内容が表示されます。

・本体シリアル番号
・OS バージョン
・ダウンロード期間
・本体保証期間

4.診断ソフトのバージョンアップ方法

診断ソフトのアップデートは、「SSS-01 ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ」を使用して、アップデート用サーバーに直接接続し、バージョンアップのソフトが存在する場合は自動で行います。

4-1「SSS-01 アップデートプログラム」の起動

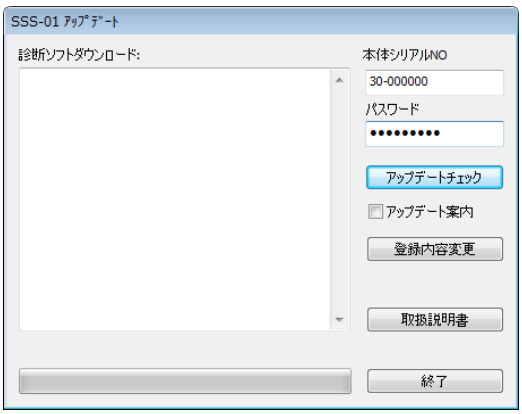
本体から SD カードを抜き取り、パソコンへ接続します。パソコンが認識すると、自動再生でメニューが表示されます。各 OS の起動方法は「1-3 ユーザー登録」の項目で確認してください。

4-2 アップデート方法

アップデートのチェック

1

ユーザー登録が完了して、認証作業が行われている SD カードの場合は、そのまま[ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ ﾁｪｯｸ]をクリックします。

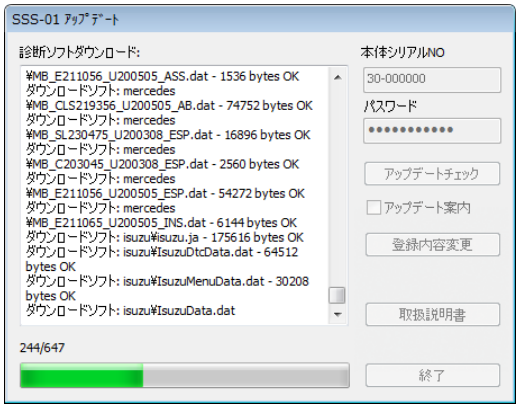


注意
アップデートが進まない場合は以下の項目を確認してください。

・インターネット接続は正常か。
・セキュリティーソフトでブロックされていないか。⇒セキュリティーソフトのメーカーにお問い合わせください。
・社内ネットワークでブロックされていないか。
・しばらくアップデートを行わずに時間があいていないか。⇒「SD 内にアップデート用プログラムが無いまたは、アップデートプログラムが古い場合」を参照してください。

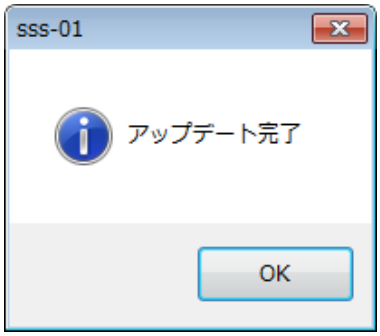
2

アップデートソフトが存在する場合は自動的にダウンロードして SD カードへ書き込みを開始します。



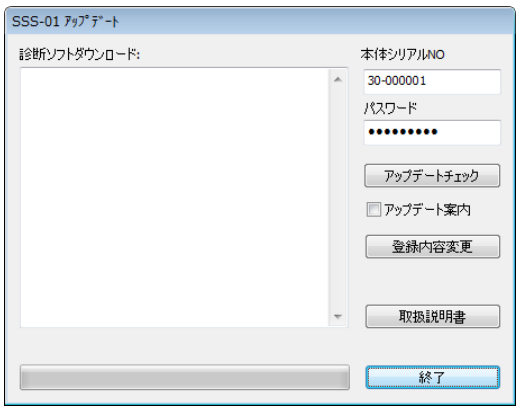
3

アップデートが完了すると､「アップデートの完了」のメッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。



4

SSS-01 アップデートの終了
アップデートのチェック、アップデートが完了し、終了する場合は、[終了]ボタンをクリックして終了します。

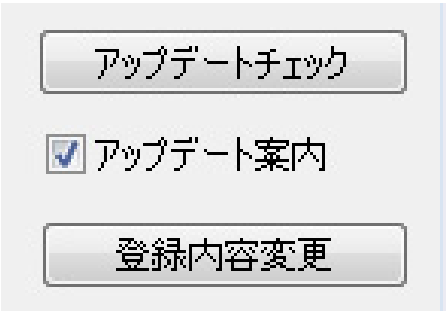


「現在のソフトは最新です。」と表示された場合はすでにアップデートされた各診断ソフトが SD カードに存在する場合に表示されます。[OK]をクリックして「SSS-01 アップデート」プログラムを終了して､SD カードを本体に戻して下さい。

4-3 アップデート案内

「SSS-01 ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ」でアップデート案内を希望される場合は、ソフトの[アップデート案内]のチェックボックスにチェックを入れて頂くと、アップデートソフトが配信可能になり次第、登録メールアドレスへメールが届くようになります。

メールアドレスが変更された場合は［登録内容変更］からメールアドレスを変更してください。



5.トラブルシューティング

5-1 SDカード

SD カードについて

SD カードには書込み禁止用のロック機能があり、右のようにスイッチで切り替えができるようになっています。
スイッチが「LOCK」と書いてある方に移動している場合は書込み禁止になっていますので、SSS-01 での保存やアップデート時のファイルの書込みができません。
ここではこの書込み禁止のスイッチが「LOCK」になっていないにも関わらずアップデート等ができない場合について説明します。
また、パソコンの OS やインストールされているソフトについて以下の内容も確認して下さい。

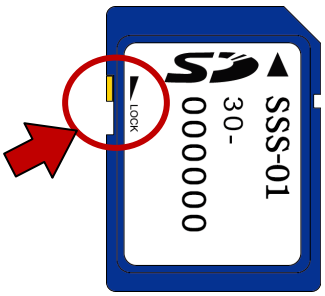
・ご使用のパソコンの設定で SD カードへの書込みが禁止されている。

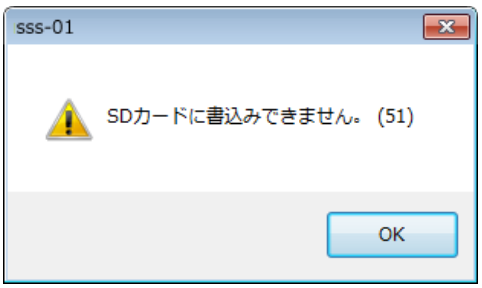
・セキュリティーソフトで SD カードへの書込みが禁止されている。

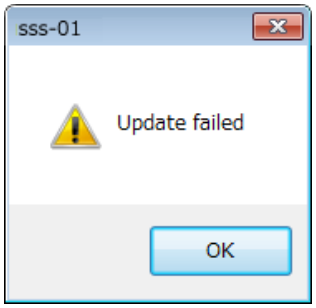
・SD カード内部のファイルが破損している。⇒「SD カードのフォーマット」を参照

・SD カードをパソコンの OS が認識していない

※パソコンの設定やセキュリティーソフトの設定はパソコンの管理者またはセキュリティーソフトのメーカーへお問い合わせください。





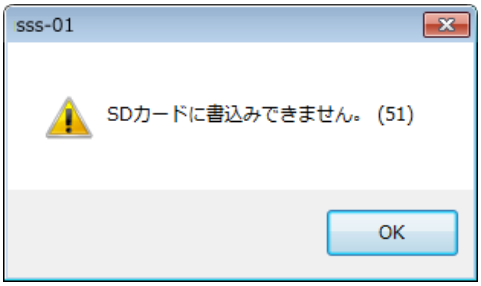


SD カードのフォーマット

1

SD カードに書込みが出来ない場合に SD カードをフォーマットすることにより、正常に書込みが出来るようになります。

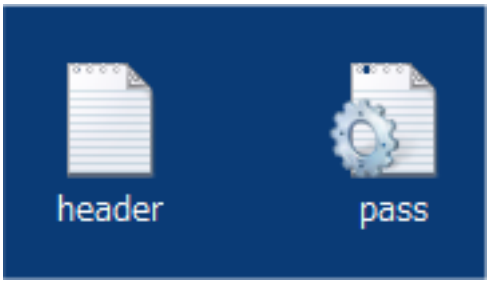
この作業は必要ファイルを待避させ作業を行います。



2

[マイコンピューター]-[リムーバブルディスク]を表示させます。
SD カード内の 2 つのファイルをデスクトップなど任意の場所にコピーします。

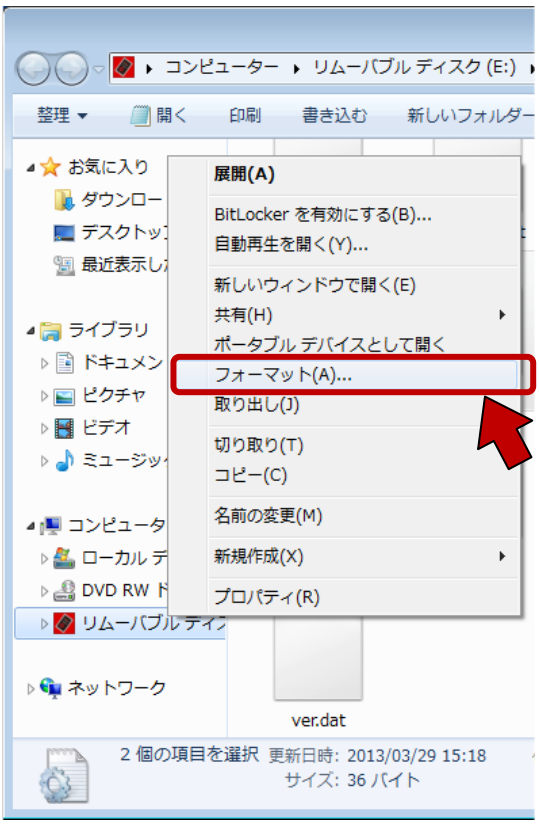
コピーするファイル
・pass.ini
・header.txt



3

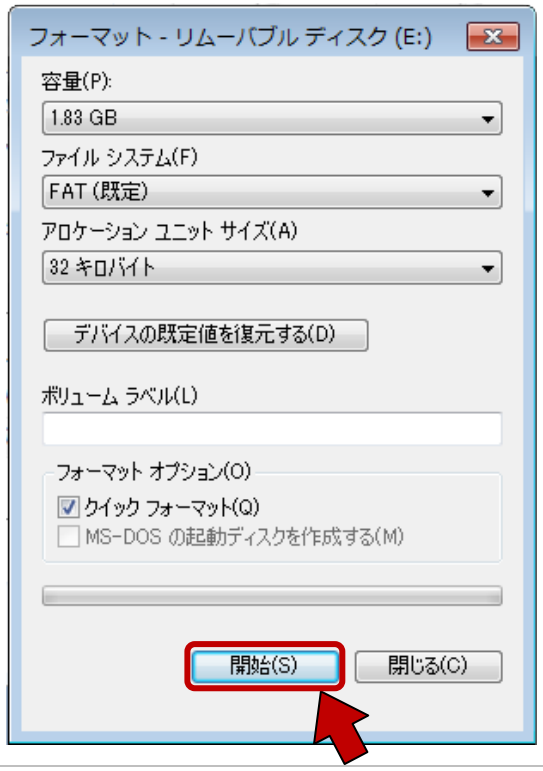
コピーが終わりましたら、SD カードのフォーマットを開始します。
リムーバブルディスクを**右クリック**してフォーマットをクリックします。

フォーマットするドライブは必ず SSS-01 の SD カードが挿入されたドライブを選択してください。



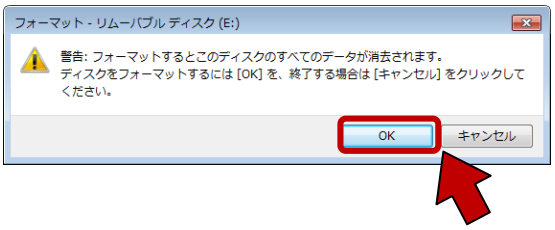
4

フォーマットの画面が表示されます。SSS-01 の SD カードが挿入されたドライブか再度確認して[開始]をクリックしてください。



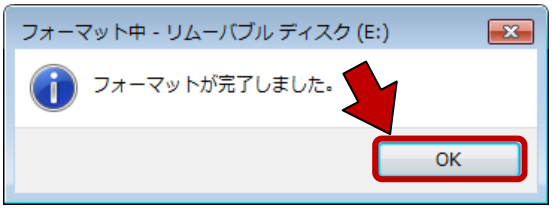
5

フォーマットの確認メッセージが表示されますので、確認後[OK]ボタンをクリックします。



6

フォーマットが完了すると右のウィンドウが表示されフォーマットが完了します。



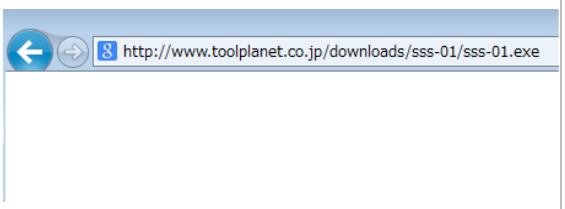
7	フォーマットが完了すると「リムーバブルディスク」のアイコンが通常のアイコンにかわります。	
8	フォーマットが完了したリムーバブルディスクに先ほどコピーした２つのファイルを貼り付けます。	
9	「リムーバブルディスク」に２つのファイルを貼り付けましたら、「SSS-01」をダブルクリックして起動します。 この後の作業は「**4. 診断ソフトのアップデート方法**」を参考にアップデートを行って下さい。	

SD 内にアップデート用プログラムが無いまたは、アップデートプログラムが古い場合

1

注意：例ではインターネットエクスプローラー9 を使用して説明いたします。ご使用のブラウザーで保存方法が違う場合があります。

SSS-01 アップデートプログラムはインターネットを使用してダウンロードすることができます。

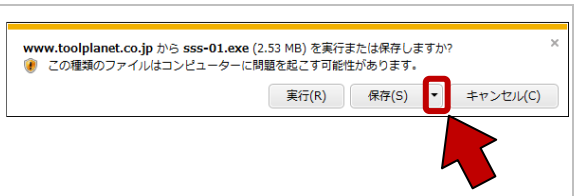


ご使用のブラウザを起動してアドレスバーに下のアドレスを入力して最後に[ENTER]キーを押して下さい

http://www.toolplanet.co.jp/downloads/sss-01/sss-01.exe

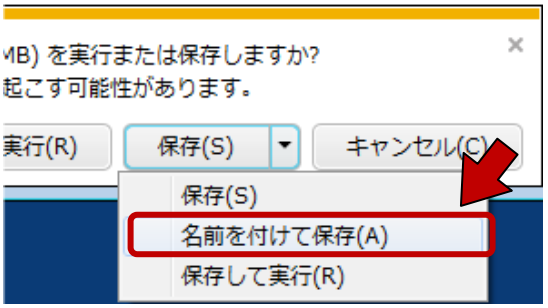
2

ダウンロードするファイルに対しての警告が表示されますので、保存の右にある▼をクリックします。



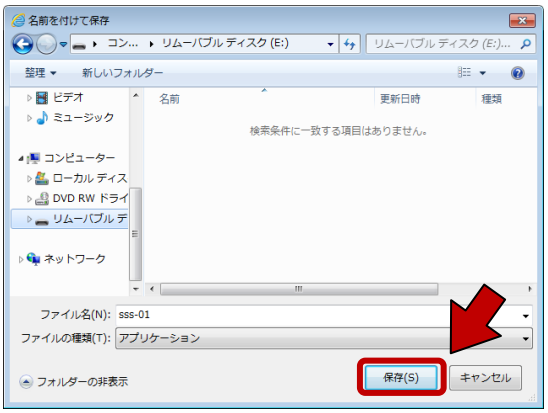
3

▼をクリックするとメニューが表示されますので、[名前をつけて保存]をクリックします。



4

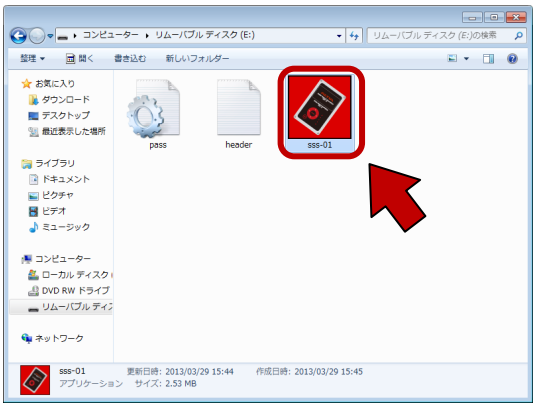
「名前をつけて保存」の画面が表示されますので、保存場所をリムーバブルディスク（SD カード）に変更して[保存]をクリックします。



5

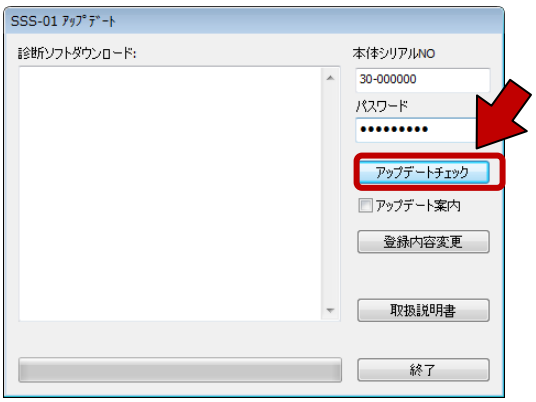
保存が完了しましたら、リムーバブルディスク（SD カード）を表示させると SD カード内にはダウンロードしたファイルと先ほど貼り付けたファイルの合計 3 つのファイルが表示されます。

SSS-01 アップデートプログラム（sss-01.exe）を実行します。



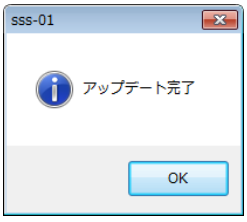
6

SSS-01 アップデートプログラムが起動しましたら、[アップデートチェック]ボタンをクリックしてください。



7

アップデート完了のメッセージが表示されましたら[OK]ボタンをクリックして SSS-01 アップデートプログラムを終了して SD カードを本体に戻して診断をおこなってください。



6.製品仕様

使用条件	仕様
温度	動作温度：約 0℃から 40℃
	保管温度：約-20℃から 50℃まで
相対湿度	動作湿度：約 40℃の温度で 15%から 95%まで（結露なきこと）
	保管湿度：約 50℃の温度で 90%（結露なきこと）

7.保障

・SSS-01 は、お客様がインターネットを使用してユーザー登録した日を開始日として 12 ヶ月間にわたり、材料と製造上の欠陥に対し保証されています。但し、保証期間はインターネットを使用して、正しくユーザー登録されている場合にのみ有効です。
・保証期間内に正常な使用状態での使用にて故障した場合は、無償修理いたします。
・火災、天災による故障の場合は保証外となります。
・本保証は、乱用、改造、あるいは意図された用途以外の目的に使用されたり、使用方法に関する取扱説明書に一致しない方法で使用されていたいかなる部品に対しても適用されません。これには本製品に使われているあらゆるネジの取り外しが含まれます。（ただし、それに限定されるものではありません）
・原則的に本製品は現品修理となります。
・お買い上げになりました SSS-01 本体、SD カード、ケーブル、アダプタを修理のために送付しなければならない場合の往復運賃はお客様の負担となります。

7-1 保障期間

1 年間

7-2 保障の延長

1 年目以降ソフトのダウンロードを延長される場合、保証も自動に延長されます。
（延長申込が 1 ヶ月以内の場合のみ適合します。）

8.お問い合わせ先

製品の取り扱いに関するお問い合わせ並びに診断不可車両がございましたら自動車検査証など自動車の情報が分かるものをご用意の上、お買い上げの販売店またはアルティア各事業所までご連絡ください。
なお、故障コードに対する修理方法等は、返答しかねますので、車の修理書等をご覧頂く様、予めご了承願います。

販売元
株式会社アルティア

札幌支店	〒007-0803 札幌市東区東苗穂 3 条 3-1-81 TEL (011) 786-2010
仙台支店	〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町 5-6-2 仙台団地倉庫卸町ビル 2F TEL (022) 783-3810
首都圏支店 関東信越支店	〒134-0088 東京都江戸川区西葛西 7-20-10 TEL (03) 5659-8180
名古屋支店	〒465-0035 愛知県名古屋市名東区豊が丘 26 番地 TEL (052) 775-4010
大阪支店	〒577-0012 大阪府東大阪長田東 2-1-29 TEL (06) 6746-4960
広島支店	〒733-0833 広島県広島市西区商工センター 5-10-23 TEL (082) 277-2340
福岡支店	〒812-0007 福岡県福岡市博多区東比恵 3-6-1 TEL (092) 411-5351
機工営業部	〒134-0088 東京都江戸川区西葛西 7-20-10 TEL（03）5659-8162

製造元
株式会社ツールプラネット
〒500-8122　岐阜県岐阜市旭見ヶ池町 43-2
TEL058-246-1733

登録内容控え	
シリアルナンバー	
登録名	
登録メールアドレス	
登録年月日	
この項目はアップデート時に必要になりますので、必ず控えておいてください。	

Memo